

令和8年度公認アスレティックトレーナー養成講習会 受講案内

1. 公益財団法人日本スポーツ協会（以下、「JSPO」という。）とは

JSPOは、1911年7月に「国民スポーツの振興」と「国際競技力の向上」を目的に、大日本体育協会として創立。日本体育協会を経て、2018年4月1日、現在の名称となりました。

JSPOは、国民スポーツ大会や日本スポーツマスターズなど各世代を網羅したスポーツ大会の開催、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどスポーツをする場の創出、スポーツの楽しみをサポートするスポーツ指導者の育成、最新の医・科学に根差したスポーツの推進など、誰もが自発的にスポーツをする」「みる」「ささえる」ための幅広い事業を展開しています。また、わが国スポーツの統一組織として、国や60を超える競技団体、47都道府県スポーツ協会など、様々なスポーツ関連団体・組織や個人と連携しています。

2. 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー（以下、「JSPO-AT」という。）とは

スポーツドクターをはじめコーチ等との緊密な協力のもとに、以下の4つの役割に関する知識と実践する能力を活用し、スポーツをする人の安全と安心を確保したうえで、パフォーマンスの回復や向上を支援する者のための資格です。

- 1)スポーツ活動中の外傷・障害予防、
- 2)コンディショニングやリコンディショニング、
- 3)安全と健康管理、
- 4)医療資格者へ引き継ぐまでの救急対応

JSPO-AT養成講習会は、共通科目講習会と専門科目講習会で構成されており、両科目を修了後、所定の登録手続きを完了すれば資格が認定(4年間)されます。受講有効期間は共通科目が4年間、専門科目が5年間です。

(例)今回(2026年度)受講が決定した場合、2031年3月31日までに全ての講習会(試験を含む)を修了する必要があります。

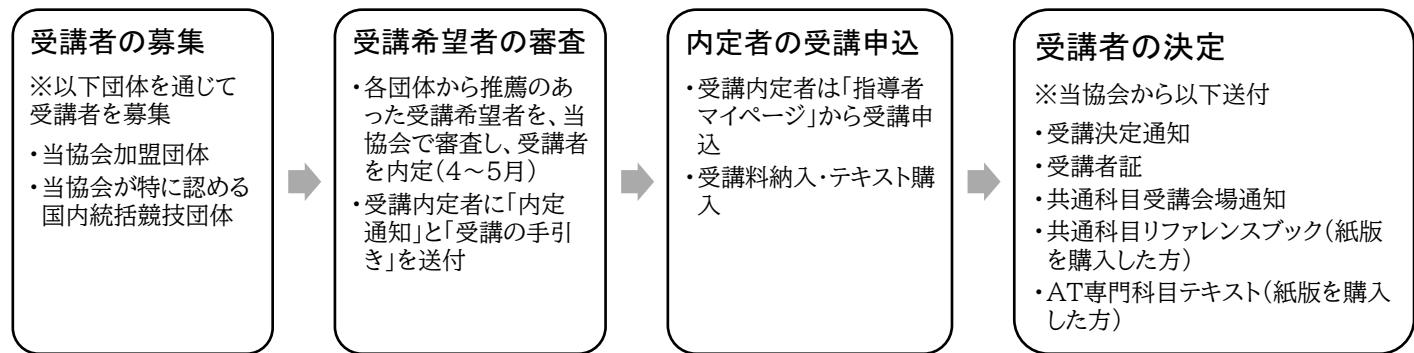


*養成講習会の様子



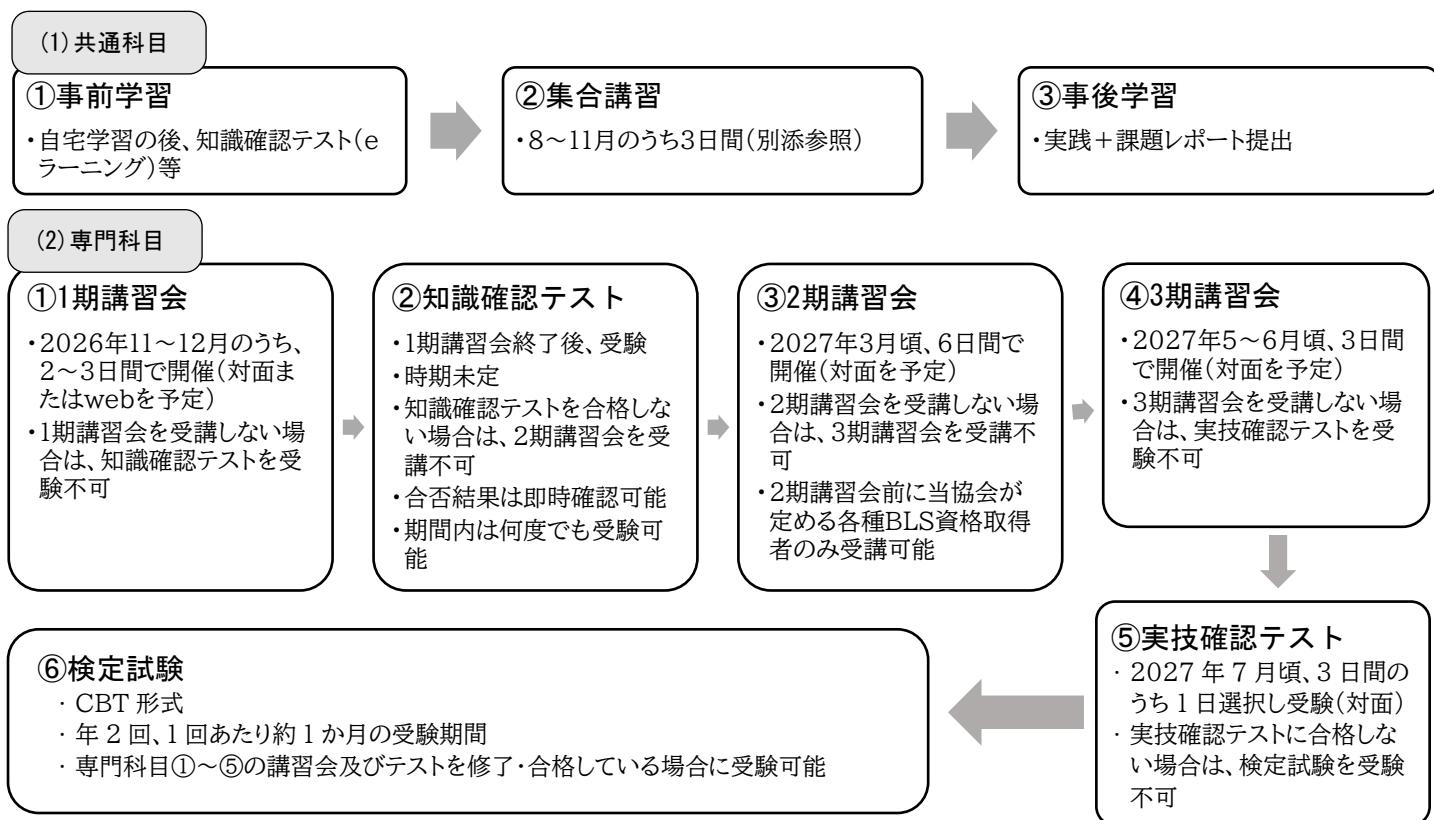
3. 受講者の募集～資格登録までの流れ

ステップ1 受講者の募集・決定



ステップ2 講習会受講・検定試験受験

- 受講有効期間は、原則として受講が決定した年度の4月1日から、共通科目は4年間、専門科目は5年間。
- 共通科目の受講有効期間内に共通科目を修了できなかった場合、または専門科目の受講有効期間内に検定試験(基礎・応用両方)の合格まで至らなかった場合は、その時点で受講者としての権利と取得した単位(共通科目、専門科目ともに)すべてを喪失する。
- 共通科目、専門科目の受講の順は問わないが、専門科目は1期→2期→3期の順で受講すること。



ステップ3 登録手続き・資格認定

